

ジャイアントスクリーン映画

A GIANT-SCREEN FILM FROM NATIONAL GEOGRAPHIC
FUNDED IN PART BY THE NATIONAL SCIENCE FOUNDATION

FORCES OF NATURE

大自然の脅威

フォースオブネイチャー

火山噴火、大地震、巨大竜巻
突然襲ってくる大自然の現象に私たちは
どう対処すべきだろうか

NATIONAL
GEOGRAPHIC



FORCES OF NATURE

フォース オブ ネイチャー 大自然の脅威

2004年制作／ジャイアントスクリーン映画／上映時間40分
■制作：ナショナル ジオグラフィック&グラフィック・フィルムズ社
■監督、脚本、制作：ジョージ・ケイン
■配給：Destination Cinema、株式会社さらい

INTRODUCTION

まるで生きもののように、真っ赤な炎を吹きだして噴火する山々。一瞬にして街を壊滅させ、鋭い爪あとを残す大地の揺れ。すべてのものを巻き込み、暴れ狂う空。この「フォース オブ ネイチャー～大自然の脅威～」は、火山、地震、竜巻など、現代もなお人間社会を脅かす自然の巨大な力を映像に捉えたドキュメンタリー映画である。

この映画は、10年という長い歳月をかけて、ナショナル ジオグラフィックがグラフィック・フィルムズと共に作り上げた超大作である。ナショナル ジオグラフィックは、これまでドキュメンタリー映画でエミー賞をはじめ、その他映画界の賞を数百回も受賞。20年以上に渡って大型映像の製作を行ってきたグラフィック・フィルムズ社は、5度のアカデミー賞ノミネートを含めて国内外で100以上の賞を受賞。経験と実績を積んできたこの2社が集結して生まれた絶妙なコンビネーションが、ここまでの大作を誕生させた。噴火寸前の火山から揺れる断面を通り、怒り狂う竜巻雲に迫る壮大なスケールや映像と音など、最高の技法を用いて自然現象のパワーや驚きをスクリーンいっぱいに映し出す。

自然災害と向き合いながら、犠牲者を最小限に抑えるためには何をすればよいのか? 大自然の力の前では、人類は無力なのか? 映画はそれぞれの分野のエキスパートたちの活動を通して、自然災害の現場を捉えていく。命の危険と隣り合わせでいても、最新の科学技術を駆使して自然の謎を解明しようとする3人の科学者たち。その真摯な姿と並大抵ではない努力が、真実のストーリーをさらに感動的に描き出す。

大自然の力を侮ってはいけない。しかし、脅威にさらされているだけでもいけない。この映画は、自然と人の共存へのサクセストーリーである。

ドキュメンタリー映像に加え、科学的なデータに基づいて制作されたグラフィック映像を使い、複雑な科学のセオリーを解説。ビッグバンや地球誕生の瞬間、カメラが決して届かない

い地核などのドラマチックな映像が、撮影スタッフが実際に捉えたリアルな光景とマッチし、映画の醍醐味となっている。

大自然の脅威と戦うエキスパートたち

■マリー・エドモンド博士

スーフリエール・ヒルズの活火山を研究するために、この映画の舞台となったカリブ諸島のモントセラト島で3年間を費やす。ガスの放出を測定する革新的な分光器の開発で有名な科学者である。

■ロス・スタイン博士

地球物理学者であり、地震危険度に関するエキスパート。東京からイスタンブールまで、世界を股にかけた地球断層線の研究を行う。彼の調査は地震の応力相互作用。一つの地震が広がることによって、揺れを生じる地域と生じない地域がある謎を解明しようとしている。

■ジョシュワ・ウルマン博士

トップクラスのトルネードサイエンティスト。世界中で気象学上の器械の使用方法や乱気流の講演を行う一方、多くの時間を車の中に設置したレーダー研究室で過ごし、アメリカミッドウェーにある有名なトルネードアレー（竜巻通り）で台風を追いかけている。

ナショナル ジオグラフィック

ナショナル ジオグラフィック協会は、米国ワシントンD.C.に本部を置く、世界有数の非営利の科学・教育団体です。1888年に米国で創刊した「ナショナル ジオグラフィック」誌は、自然、動植物、歴史遺産、科学、世界の人々の文化や暮らしをはじめ、探検・冒險など人類の限界への挑戦の記録を、美しく迫力ある写真と臨場感あふれる記事で紹介しています。初の外国語版として1995年に日本版が創刊されました。全世界で920万人が購読するグローバル・マガジンです。

全天周映画(大型ドーム映像)『大自然の脅威～フォース オブ ネイチャー～』

上映期間 2013年 7月13日(土)～2014年 1月13日(祝) 上映開始時刻 土日祝/夏・冬休み期間中 12:50～

◆開館時間 9:00～17:15

◆休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
※全天周映画・プラネタリウムは臨時に休演することがあります。

◆全天周映画観覧料

おとな400円・こども(小学生～高校生)200円
※幼児は無料(ただし大人の保護者同伴のこと)

ライフパーク倉敷
倉敷科学センター

TEL (086)454-0300 / FAX (086)454-0304

テレ712-8046 倉敷市福田町古新田940ライフパーク倉敷内(福田公園北隣)

テレ712-8046 倉敷市福田町古新田940ライフパーク倉敷内(福田公園北隣)